

番組・コンテンツがご家庭に届くまで すべての事業プロセスで社会との調和を大切にする

権利を守り、正しく活用する

デジタルコンテンツなど番組の二次利用を推進するうえで、権利を守り正しく活用するための社員教育に努めています。海外の違法配信に対してはビジネスによる攻めの対策が必要と判断し、高画質のアニメ番組を正規許諾で即日配信することで、低画質な違法配信を抑止しています。



ライセンス展開する

非常災害時も放送を維持する

大地震で本社ビルの放送機能が失われた場合は、系列局のテレビ大阪がキー局となって放送を維持する体制を整えました。非常災害時でも放送を維持し必要な情報を届けるために、定期的な訓練の実施、緊急要員体制の構築、備蓄品の確保など、グループ・系列局と連携して体制を整えています。



番組を放送する

視聴者の声と向き合う

視聴者からのお電話によるご意見などは社内システムで全社員が閲覧できるようになっており、メールによるご意見などは担当者へ送付され番組づくりに活かされます（毎月平均1万件）。このほか第三者による放送番組審議会を定期開催し、番組の質の向上に努めています。

視聴者の声

取り組み領域

従業員一人ひとりのマインド醸成を重視

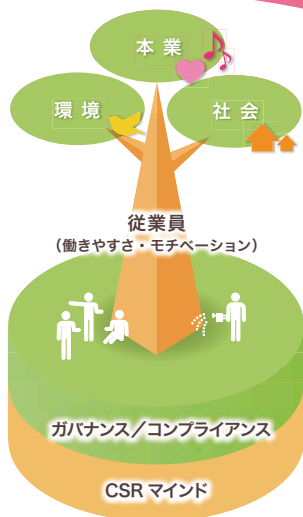
テレビ東京グループでは、地域や社会からの信頼を永続的な企業価値と捉えています。従業員のマインド醸成を基盤に、「ガバナンス/コンプライアンス」「従業員」「（業務プロセスを通じた）環境や社会への配慮」を基本的な取り組み領域にするとともに、「本業（番組・コンテンツ）」で社会・環境における課題解決に向けて当社グループらしい切り口で取り組むことで、より豊かな社会づくりと文化の創造に貢献したいと考えています。



番組をつくる

“信頼”と“テレビ東京らしさ”を守る

「放送番組編成基準」などの自主基準を遵守しつつ、BPO(放送倫理・番組向上機構)などの外部機関の意見も番組の質向上に反映しています。従業員の啓蒙・研修を重ねるなど信頼される番組づくりに取り組みながら、“テレビ東京らしさ”を守り続けます。



広告枠を販売する

CMの価値を高める

CMの価値を高めることは、視聴者にとっても広告主にとっても意義があると考えています。そこで、番組内で優れたCMづくりについて紹介するほか、より良い社会づくりに向けた企業の想いをCMを通じて発信することを働きかけるなどしています。

